



11月園だより



恩恵幼稚園

秋も深まり紅葉の素敵な季節となりました。コロナウィルスのために制限のある状況下ではありますが、その生活にも少しずつ慣れて楽しく過ごせる方法を見出せるようになってきました。

今月の主題は「ありがとう」です。私たちは当たり前な生活が実は当たり前でなかったことを痛感してきました。だからこそ、今を心から感謝できるよう丁寧に心にとめてまいりましょう。

2020年 年主題 ところが満たされる

2020年 年主題聖句

「喜びと平和とであなたがたを満たす」ローマ 15：13

11月の主題 ありがとう

11月の聖書の言葉

「わたしがあなたがたを愛したように、

互いに愛し合いなさい。」ヨハネ 15：12

11月のねがい

○神さまに与えられている一人ひとりの賜物(ギフト)が生かされて遊び、生活する。

○遊びの継続が楽しくなり、期待や意欲を持って園生活を送る。

○自分たちの生活が様々な人に支えられていることを知り、感謝する。

♪11月の行事予定♪

4日(水) めぐみの会懇親会 13:00~

(ばら・ゆり・ちゅうりっぷ)

5日(木) スイミング(ばら・ゆり)

10日(火) 絵本の読み聞かせ

お茶(ばら)

11日(水) ちゅうりっぷ組七五三礼拝

めぐみの会懇親会 13:00~(すみれ・たんぽぽ)

12日(木) ばら組七五三礼拝

習字(ばら)、体操教室(ゆり)

13日(金) ゆり組七五三礼拝

19日(木) 体操教室(ばら)

20日(金) 味噌キッドお渡し(希望者)

21日(土) オンライン家族で味噌づくり(希望者)

24日(火) スイミング(ばら・ゆり)

25日(水) 感謝祭(野菜・果物をお持たせください)

26日(木) お茶(ばら)

27日(金) 英語(ばら) 講師 藤木敦子先生

30日(月) リトミック♪(ちゅうりっぷ)

延長保育休み：4, 5, 11, 12, 17, 19, 26日

★お知らせとお願い★

- 11月からお弁当を保温機で温めますので、中身とお弁当箱をお考えになってお持ちください。
- めぐみの会懇親会を2回に分けて開催します。
4日(水)は、ばら組・ゆり組・ちゅうりっぷ組の保護者様、11日(水)は、すみれ組・たんぽぽ組の保護者様が対象です。2階ホールで13:00から高橋有希子先生(健康スタートライン福井代表)に「椅子ヨガでリフレッシュ」の講座をしていただき、14:00から茶話会を行います。保護者様同士お知り合いになるいい機会ですのでどうぞ参加ください。15:00で終了します。帰りは、密にならないように順に1階に降りていただき、お子様と一緒に降園します。
- ばら組・ゆり組・ちゅうりっぷ組は武生自由キリスト教会で、七五三礼拝をクラスごとに行います。11日(水)はちゅうりっぷ組、12日(木)はばら組、13日(金)はゆり組が9:10に出発して歩いて行きます。雨天の場合は幼稚園で行います。すみれ組・たんぽぽ組は幼稚園で祈禱をしていただきます。
千歳飴を差し上げますが、長寿の願いを込めた縁起物ですので、ご家族皆様で分けて召し上がってください。(朝倉製菓の無添加の飴です)
持ち物・服装：水筒・ハンカチ・はなかみ・冬帽子・スモック・歩きやすい靴
- 17日(火)は職員会議の為延長保育はお休みです。
- 21日(土)はマルカワ味噌の河崎さんのご指導により、オンラインでご家族一緒に味噌づくりをします。詳しくは後日お知らせします。
- 25日(水)は感謝祭礼拝をします。お家にある野菜や果物をお持たせください。お味噌汁等にさせていただきます。果物は感謝祭後の給食やお弁当のデザートでいただきます。26日(木)はお弁当に果物を入れないでください。



12月の予定

クラス別オンライン誕生会（10,11,12月生まれ）

1日（火）ばら組 2日（水）ゆり組

3日（木）ちゅうりっぷ組

4日（金）すみれ・たんぼぼ組

12日（土）小学生クリスマス礼拝

8:30～10:00 1、2、3年生

10:30～12:00 4、5、6年生

18日（金）クリスマス礼拝

（詳しくは後日お知らせします）

23日（水）2学期終了

24日（木）～1月7日（木）冬休み

☆多降園時間のお願い

降園時の玄関付近混雑回避の為、時間をずらしてのお迎えにご協力をお願いします。

たんぼぼ組 14:30

すみれ組 14:35

ちゅうりっぷ組 14:40

ゆり組 14:45

ばら組 14:50（徒歩降園休みの場合）

ご兄弟で在園の場合は上のお子様の時間に合わせお迎えをお願いします。（例：たんぼぼ組とちゅうりっぷ組のご兄弟の場合は、ちゅうりっぷ組の時間14:40に合わせてお迎えをお願いします。）

☆多2021年度園児募集は終了しました

2歳児、3歳児、4歳児、5歳児共に1号認定利用定員に達しました。ご協力いただきありがとうございます。

尚、2021年度より幼稚園指定の新年度用品（冬帽子、夏帽子、カバン等）につきましては、全員ご購入をお願いします。ご購入がまだの方には注文書を差し上げますので、ご注文をお願いします。



11月の礼拝

月主題 『ありがとう』

11月主題聖句

「わたしがあなたがたを愛したように互いに愛し合いなさい」（ヨハネの福音書 15章 12節）

解説：わたしが愛した「ように」

「わたしがあなたがたを愛したように」とは、どのようにでしょうか。イエスさまは弟子たちや出会った人たちを鋭く洞察し理解し、その人に相応しい仕方で関わられました。ペテロに対して「サタン、引き下がれ」と叱責したこともあれば、彼が裏切ることを知りながら、「わたしはあなたのために、信仰がなくならないように祈った」と励ますこともありました。律法学者やファリサイ人達に厳しく接したのも、愛のゆえでした。なぜなら、自分の正しさで他人を裁く彼らの高慢が、自分自身と隣人への神さまの愛を妨げていたからです。一方、姦淫の現場で捕まり、打ちひしがれている女性に対しては、かがみ込んで、ご自分を彼女と同じ立場に置くかのようにされました。

心を聴く

愛するとは、自分の良いと思うことを相手に押し付けるのではなく、相手の立場に立って、相手を理解しようと努めることです。その上で、自分にできることがあればするのです。ですから、心を込めて話しを聴くこと自体がすでに愛の行為です。そのことによって、人は「自分の存在が大事にされている」と感じるからです。たとえ、問題解決の答えを得ることができなくても、「理解してもらえた、共感してもらえた」と感じる時、人は深い喜びを覚え、「心が満たされる」のです。

（「キリスト教保育」誌 11月号より要約、抜粋）

